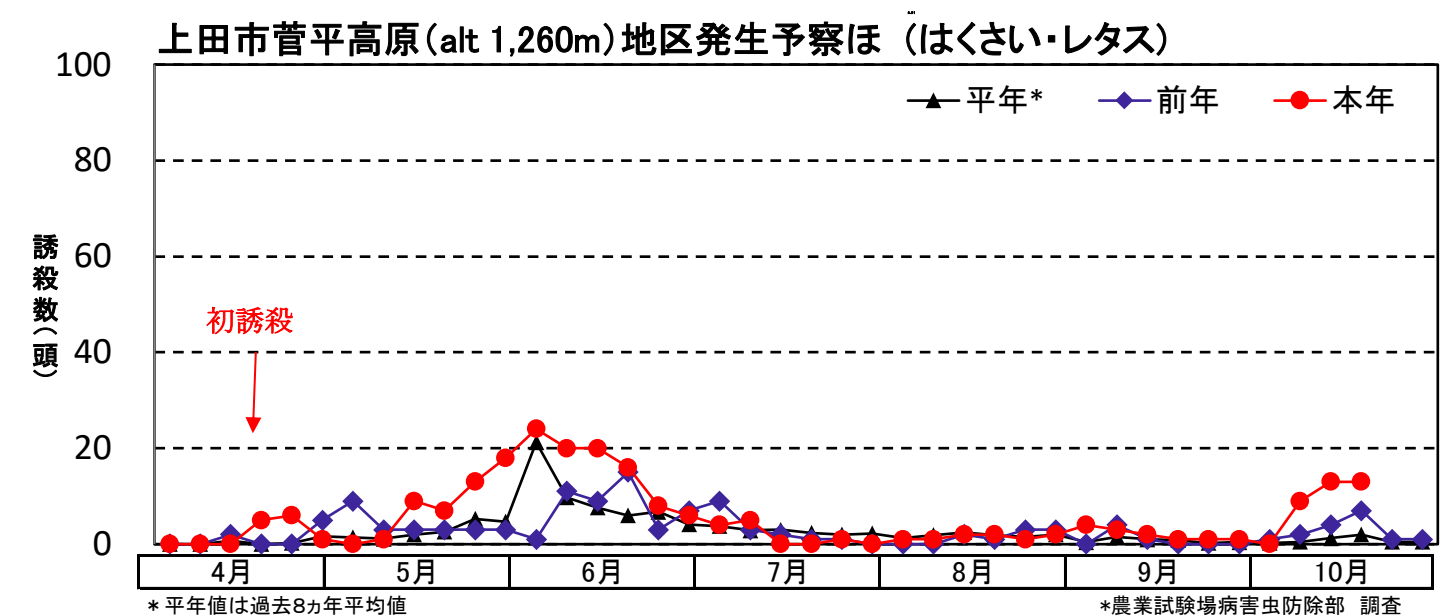
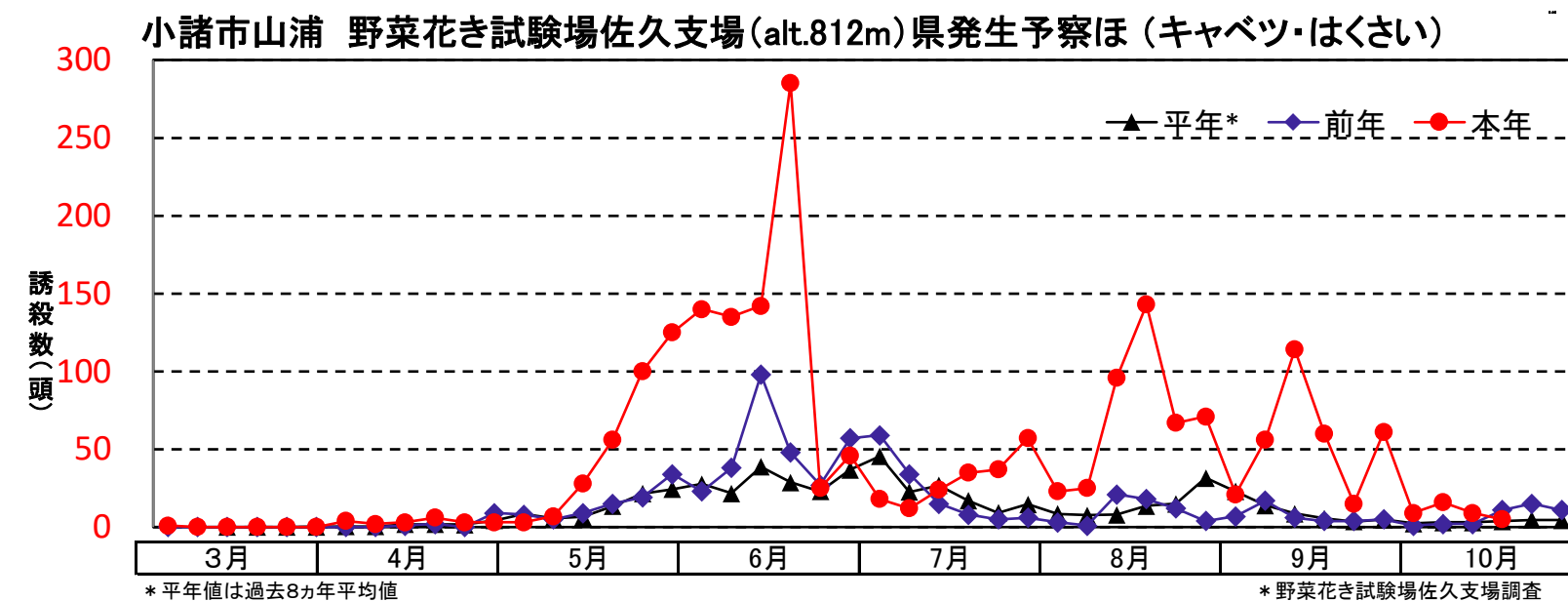
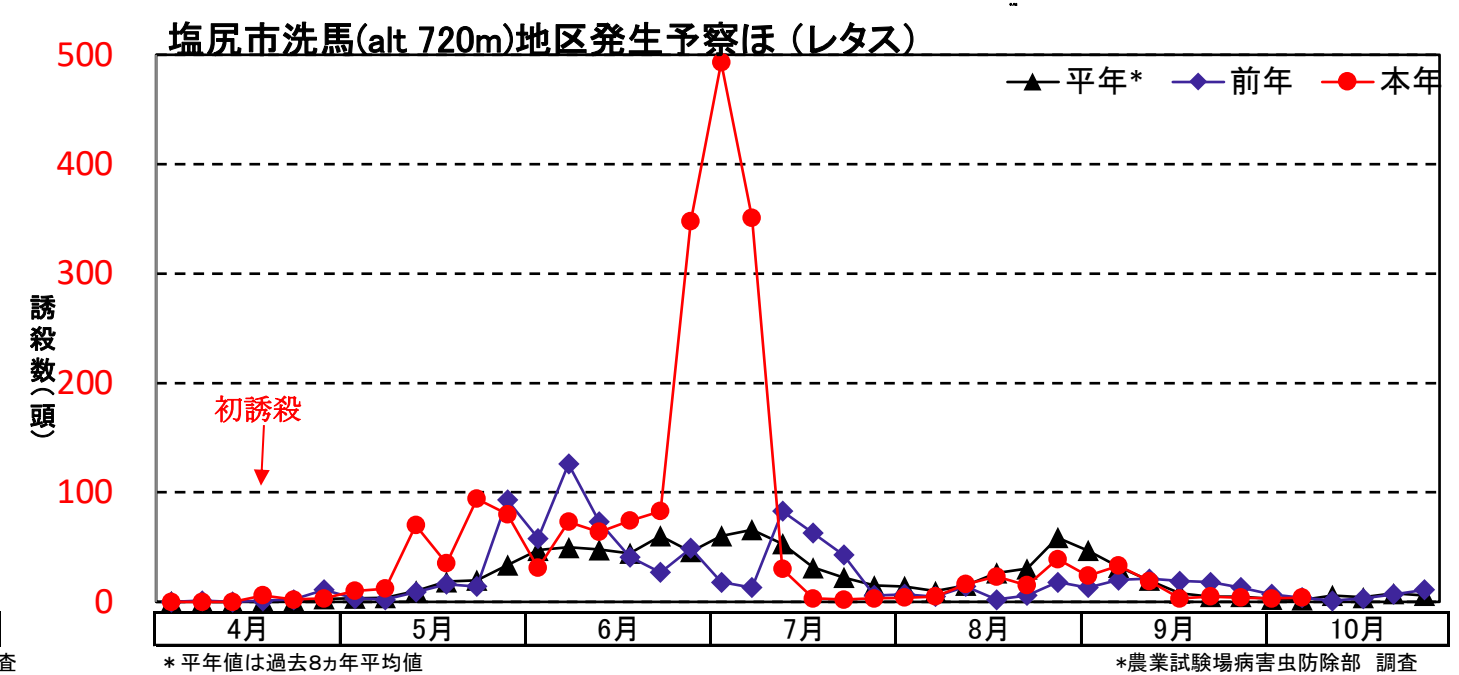
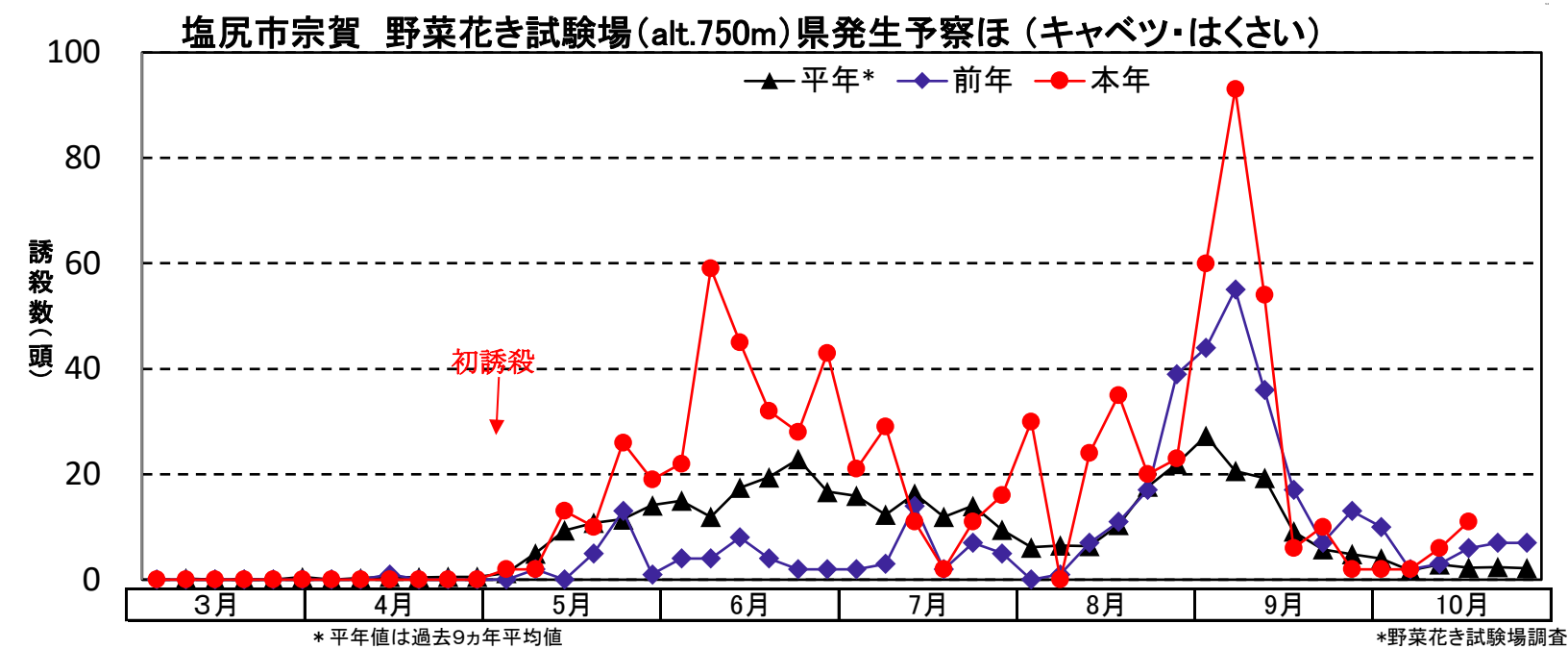


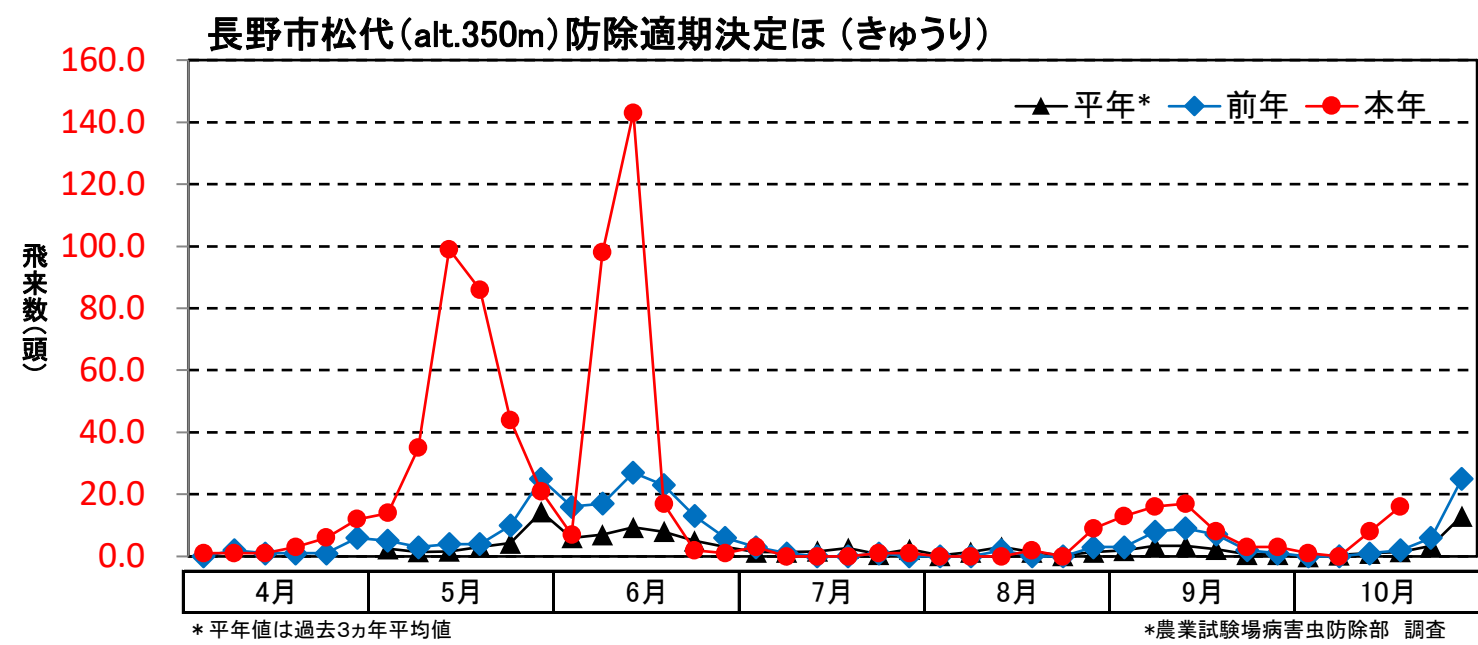
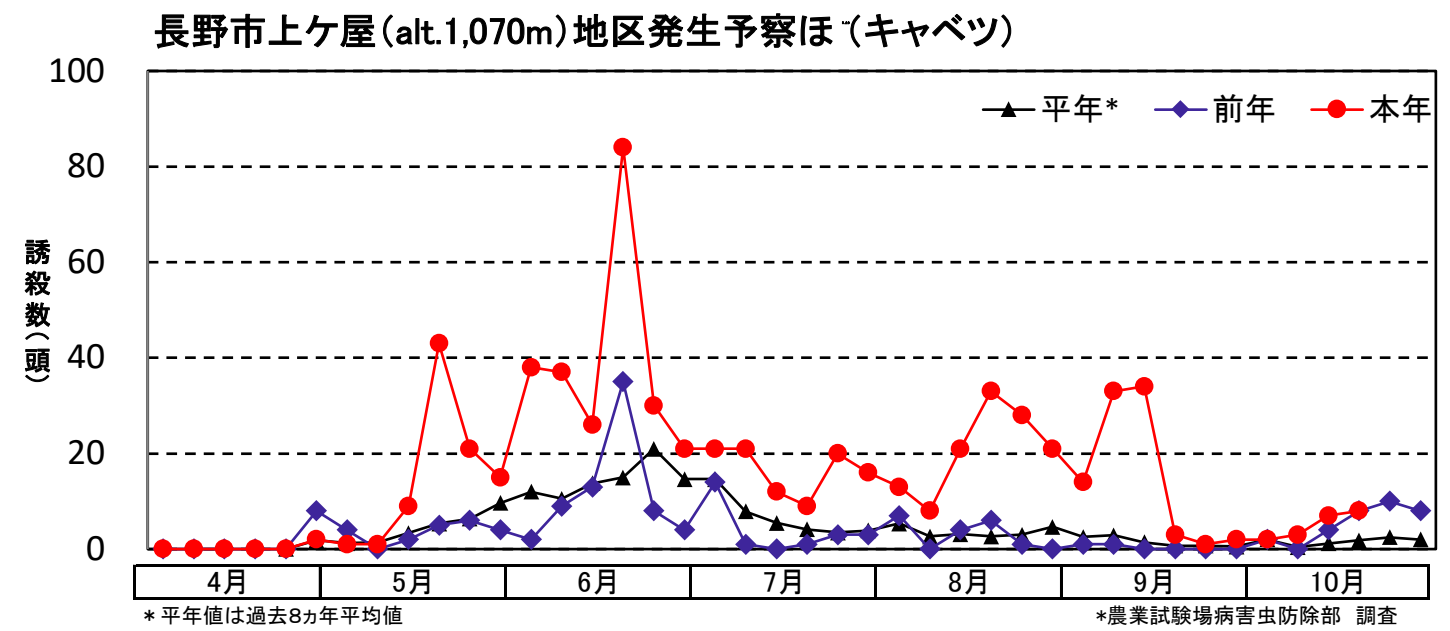
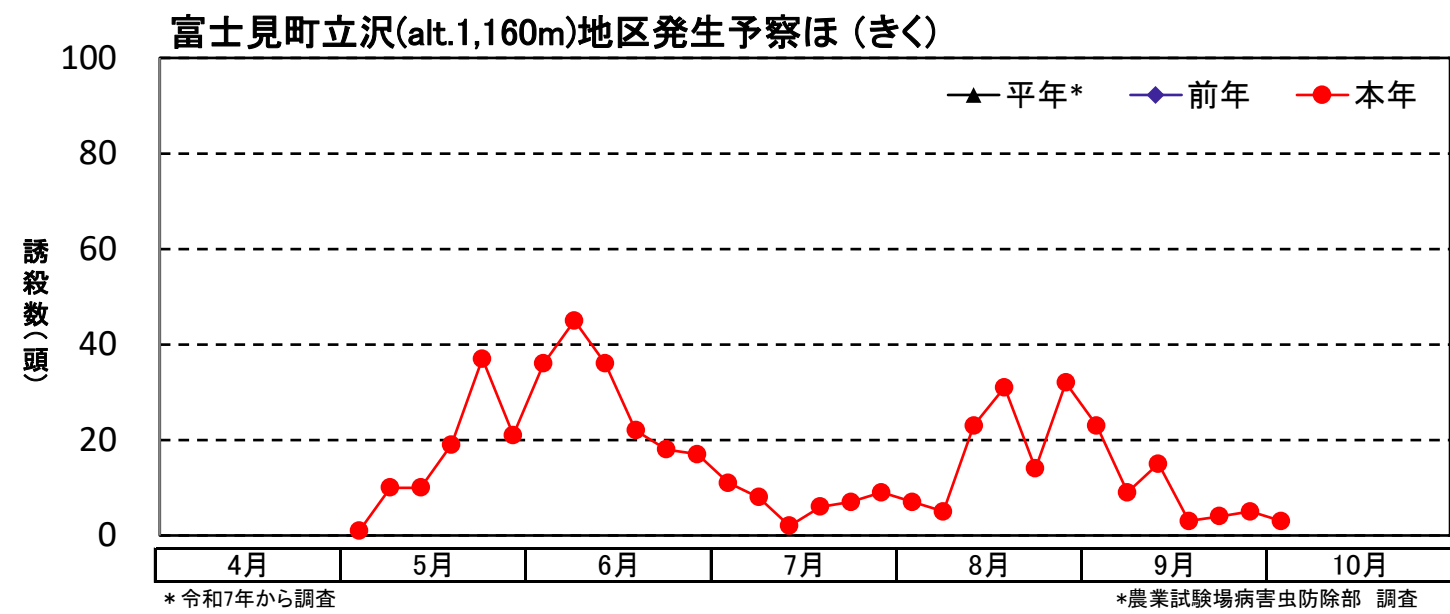
令和7年 アブラムシ類有翅虫飛来消長

農業試験場、野菜花き試験場で実施した黄色粘着トラップによる誘殺消長調査の結果です

【コメント】

- ・塩尻市宗賀では、5月下旬～7月上旬及び8月中旬～9月上旬に発生の大きな山がみられ、全般に平年と比べ誘殺頭数が多かった。
- ・塩尻市洗馬では、5月～7月上旬の誘殺頭数が平年と比べ多く、特に6月第6半旬～7月第2半旬の誘殺頭数は平年値の約7倍であった。その後は減少し、ほぼ平年並に推移している。
- ・小諸市では、5月第3半旬～6月第4半旬の誘殺頭数は平年と比べかなり多かった。7月上旬は減少したが、中旬以降は平年と比べ多かった。
- ・上田市では、5月第3半旬～6月中旬の誘殺頭数は平年と比べ多かったが、6月下旬以降は平年並に経過した。10月は微増し、やや多かった。
- ・富士見町では、5月下旬～6月上旬及び8月第3半旬～9月第3半旬に発生 mountain がみられた。
- ・長野市上ヶ屋では、5月～9月第3半旬まで平年と比べ誘殺頭数が多かった。9月第4半旬以降は平年並であったが、10月中旬はやや多かった。
- ・長野市松代では、5月～6月の誘殺頭数は過去3年間の平均値と比べかなり多かった。7月～8月第5半旬は、平均値と同等の誘殺頭数で推移したが、8月第6半旬～9月第3半旬、10月中旬もやや多かった。





;